

ふるさと案内人だより

■ 第19回ふるさと発見の旅—春—

ふるさと案内人 古瀬治男

青葉につつまれた天空の回廊を歩こう（高船～天王～水取）

今回の「ふるさと発見の旅 ～春～」は、4月22日に京田辺市の西方の神奈備丘陵にある高船・天王地区を案内しました。山の中にあるのに「高船」と「船」という名がつくのも不思議であり、また、「天王」という大変立派な地名にも興味があって、ぜひ行ってみたい、という会員の声から始まった企画です。

高船と天王の間には丘陵の峰を縦断する数kmの散策道があり、落ち葉を踏み締めて歩きました。ここは京田辺市のNPOの方々「青葉につつまれた天空の回廊」として常にウォーキング可能なように遊歩道を整備されているところです。途中、高船・天王両地区とも南山城から大和を一望できる眺望抜群の場所があちこちにあり、前日の雨が汚れをすっきり落としてくれたため、遠くの眺めを満喫できました。



青葉につつまれた天空の回廊



高船のバス停



極楽寺ご住職の講話



天王の牡丹園

天王の極楽寺のご住職から心に残るよいお話しをしていただき、また、満開間近の牡丹園や地蔵様も見学できました。古代の人々が行き交った軌跡が垣間見られ、謎の地という雰囲気が漂う丘陵のウォーキングに41人の参加者の皆さまには満足していただけただようです。

NPO法人として出発することに

さて、私たち「ふるさと案内人の会」は今年で発足10年目を迎えます。この間、皆さまの暖かいご支援のお陰で年間500人余りの案内客数を得られるまでに成長いたしました。

NPO法人として出発することにメンバー一同で話し合った結果、今後の更なる飛躍に向けて、60歳以下の方もメンバーに入ってください、また、町外の人材も受け入れられるようにと7月（予定）よりシルバー人材センターから独立してNPO法人として出発することになりました。独立するといっても、10年前にシルバーの一職域班として発足したわたしたちにとって、シルバーは原点です。

今後もシルバーの仲間としてかわいがっていただきますよう、皆さまどうぞよろしくお願いたします。



京都府山城広域振興局が募集した旅の企画「やましろ100ちーたび」。優れた旅のプランを表彰する「やましろアカデミー賞」が新設され、山城広域振興局長賞に、精華町ふるさと案内人の会が企画・実施した「精華町北稻地区の秋祭り宵宮を体験！の旅」が選ばれました。

3月12日に宇治総合庁舎で授賞式が行われ賞状と記念品をいただきました。

写真左から
田中準一山城広域振興局長、佐久間隆司ふるさと案内人の会会長